

## 第4回 道立江差高等看護学院を巡る諸問題への対応に関する第三者調査委員会

### 議事録 概要

- 日 時 : 令和5年3月24日(金) 10:00~11:30
- 場 所 : ホテルポールスター札幌 4階 ラベンダー
- 出席者 : 別紙のとおり
- 議 題 : (1) 調査結果の取りまとめについて  
(2) 調査書(原案)について

#### 1 開 会

(事務局)

それでは、定刻でございます。ただ今から第4回道立江差高等看護学院を巡る諸問題への対応に関する第三者調査委員会を開催させていただきます。

事務局の看護政策担当課長田原でございます。よろしくお願いいたします。

まず、お手元に配付しております、資料の確認をさせていただきます。

本日の「次第」及び「出席者名簿」、以上でございます。

それでは、開会に際し、わたくしから、一言、ご挨拶を申し上げます。

改めまして、北海道保健福祉部看護政策担当課長の田原でございます。本日は、年度末の大変、お忙しい中、お集まりをいただき、深く、感謝を申し上げます。

さて、昨年10月11日に開催した、第1回目の第三者調査委員会以降、これまで、現地聞き取り調査を重ねていただくなどしながら、3回にわたり、ご審議を頂きました。

本日の第4回目の本調査委員会におきましては、その結果を踏まえ、ハラスメントの有無や、自死との関連等について、ご審議を頂き、調査結果、調査書の原案を取りまとめくださるよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、江差高看において、本年1月27日に開催した、学校教育法に基づく、『学校関係者評価会議』において、在校生を含む、構成員からは、「勉強しやすい環境になった」「学院が変化していると感じた」など、運営の改善を評価する意見が、多く聞かれましたほか、先週、13日に開催いたしました、『学院運営適正化会議』においては、評価会議で頂いたご意見や、ハラスメントの再発防止に向けた取組等について、ご報告を申し上げ、学院運営アドバイザーからは、「改善の努力は、結果に表れている」「ここがゴールではなく、続けていくことが必要」「適正化会議の役割は終えた」などの評価を頂き、概ね、改善が図られたと、認められたところでございます。

結びになりますが、本日お集りの第三者委員の皆様には、令和元年度に発生した、本件事案につきまして、大変、難しい調査ではございますが、公正・中立なお立場で、客観的に、調査結果を取りまとめくださるよう、重ねて、よろしくお願いを申し上げ、簡単ではございますが、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

それでは、これからの議事進行につきましては、座長の須田弁護士にお願いしたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。

※ 個人情報に関することが含まれることから非公開で開催した会議であるため、公開可能な部分のみとなっています。